

事業所の地球環境保全活動

事業所ごとに徹底的な改善を行っています。

環境負荷物質の排出改善活動

廃棄物焼却炉の廃止

ダイオキシン問題を契機に全社の焼却炉を順次廃止することで検討中です。

ボイラー燃料のクリーン化

テクニカルセンター(千葉県市川市)では、都市部に位置することから、ボイラー燃料をすべて都市ガスに変更しました。また、液体燃料を使用している工場でも、硫黄分の少ない特A重油以上の燃料を使用しています。

排水処理の改善

TDKでは工場から出る排水だけでなく、万一の油漏れなどの事故を想定し、駐車場にも油水分離装置を設置しています。

土壌・地下水汚染の調査

TDKでは国内全27事業所において塩素系有機溶剤の残留に関し、環境庁発行の「土壌・地下水調査指針」に従って1998年8月から調査を行いました。その結果、関連子会社1社において敷地の一部で土壌に関する環境基準を満たさないことが判明しました。現在、該当事業所に浄化装置を設置し浄化対策を実施中です。



駐車場に設置した油水分離装置(象潟工場)



ボーリング調査



浄化対策(土壌ガス吸引浄化法)